

カラービデオ受像機

取扱説明書 工事説明付き

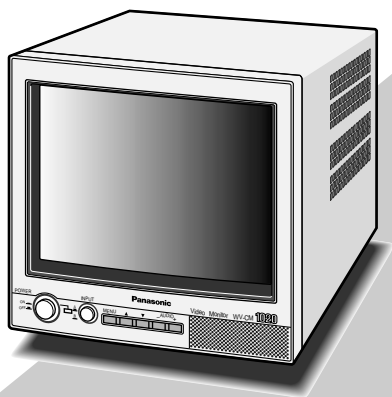
品番 WV-CM1020

このたびはカラービデオ受像機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書別添付



上手に使って上手に節電

もくじ

商品概要.....	2
付属品をご確認ください.....	2
安全上のご注意.....	2
操作上のお願い.....	5

各部の名前と働き.....	6
操作のしかた.....	7
画像調節のしかた.....	8

工事説明.....	10
接続のしかた.....	11
各部の名前と働き（背面）.....	11
接続のしかた.....	11
ラックマウントのしかた.....	14

故障と思われる前に.....	15
仕様.....	15
保証とアフターサービス.....	16

はじめに

操作説明

工事説明

商品概要

本機は10型ブラウン管を使用したカラーモニターです。

- 画像入出力端子が2系統あり、前面のスイッチで切り換えできます。
- オンスクリーンで次の項目を調節できます。
 - 明るさ
 - 色の濃さ
 - AFC (Auto Frequency Control : 自動周波数制御)
 - 0.5W出力のスピーカーを内蔵しています。
 - 別売りのラックマウント金具 (WV-Q52A) を使用すると、ラックに取り付けることができます。
- コントラスト
- 色あい
- 画質

付属品をご確認ください

取扱説明書 (本書)	1
電源ケーブル (約1.8 m)	1
保証書	1

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたとき生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

工事は販売店に依頼する



工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

- 必ず販売店に依頼してください。

異物を入れない



禁止

水や金属が内部に入ると、火災や感電の原因となります。

- ただちに電源プラグを抜いて、販売店にご連絡ください。

分解しない、改造しない



分解禁止

内部に高電圧があり、感電の原因となります。

- 修理や点検は、販売店にご依頼ください。

異常があるときは、すぐ使用をやめる



煙が出る、臭いがするなど、そのまま使用すると火災の原因となります。

- ただちに電源プラグを抜いて、販売店にご連絡ください。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない



ぬれ手禁止

感電の原因となります。

- 乾いた布で手をふいてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。

- 傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

電源コードは、必ずプラグ本体を持って抜く



コードが傷つき、火災や感電の原因となります。

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない (傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない)



禁止

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。

- コードやプラグの修理は販売店にご相談ください。

電源プラグのほこり等は定期的にとる



プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因となります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしない



禁止

たこ足配線等で、定格を超えると発熱による火災の原因となります。

可燃性雰囲気中で使用しない



禁止

爆発し、けがの原因となります。

安全上のご注意

重量に耐える場所に 取り付ける



取付場所の強度が不十分なとき、落下や転倒などで、けがの原因となります。

- 取付場所を補強してください。

10度以上傾斜のある場所 には設置しない



落下などで、けがの原因となります。

禁止

- 傾斜のある場所に設置するときは、必ず落下防止処置を行ってください。

不安定な場所に置かない



落下などでけがの原因となります。

禁止

取り付けねじはしっかりと しめる



落下などで、けがの原因となります。

- 取り付け工事は必ず販売店にご依頼ください。

⚠️ 注意

落とさない、強い衝撃を 与えない



けがや火災の原因となります。

禁止

踏み台や腰掛けにしない



けがの原因となります。

禁止

操作上のお願い

⚠ 警告、⚠ 注意に記載されている内容とともに、以下の項目をお守りください。

直射日光の当たる場所での使用は避けてください。
高温下での使用は避けてください。

ていねいにお取り扱いください。
落としたり、強い衝撃や振動を与えますと、故障や事故の原因になります。

使用温度範囲をお守りください。
- 10 以下の寒いところや、50 以上の暑いところに設置したり使用したりしないでください。

厨房など蒸気や油分の多いところや、湿気、ほこりの多い場所での使用は避けてください。

放熱口はふさがないでください。
放熱口をふさぐと内部に熱がこもり、故障の原因となります。

持ち運ぶときは電源スイッチを必ず切ってください。

電源スイッチについて

本機の電源スイッチは電源スイッチを「OFF ■」にしても、電源からは遮断されません。
電源を遮断する場合、ACコンセントから本機の電源プラグを抜くか、または電源制御ユニット使用時は電源制御ユニットの電源を切ってください。

静電気について

ブラウン管の表面に手を触れると、ごく弱い電気を感じる場合があります。これは、静電気を帯びているためです。
異常ではありません。

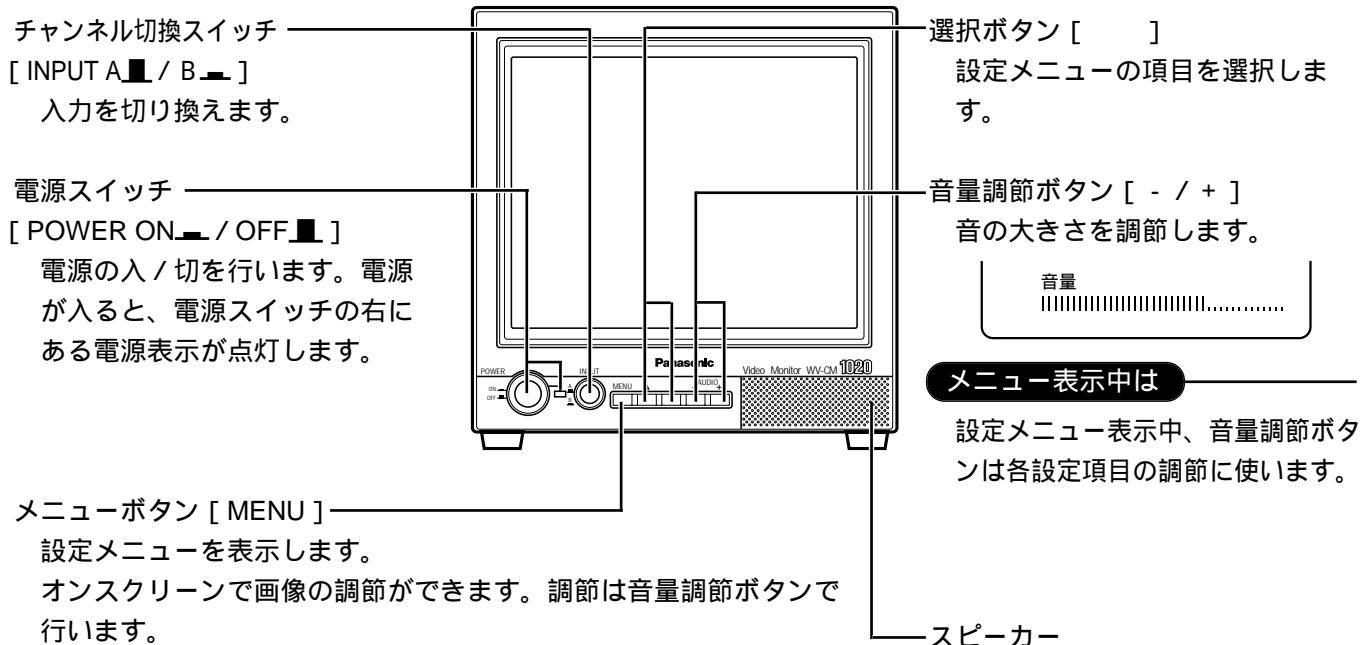
電波障害について

テレビやラジオの送信アンテナ、モーターやトランスなどの強い電界、磁界の近くで使用すると、影響を受けて雑音が入ったり、映像が曲がったりすることがあります。このような場合はカメラケーブルを専用の薄鋼電線管に通線してください。2台以上のビデオ受像機を使用するときはビデオ受像機ごとに電線管を設けてください。

お手入れについて

電源を切って乾いた布でふいてください。
ほこりがとれにくいときは、薄めた中性台所用洗剤を柔らかい布に染み込ませ、よくしぼり軽くふいてください。
ベンジン、シンナーなどの揮発性のものは使用しないでください。
化学ぞうきんをご使用の際はその注意書きに従ってご使用ください。

各部の名前と働き



明るさ	0
コントラスト	0
画質	0
色の濃さ	0
色あい	0
AFC	SHORT
モニタ リセット	

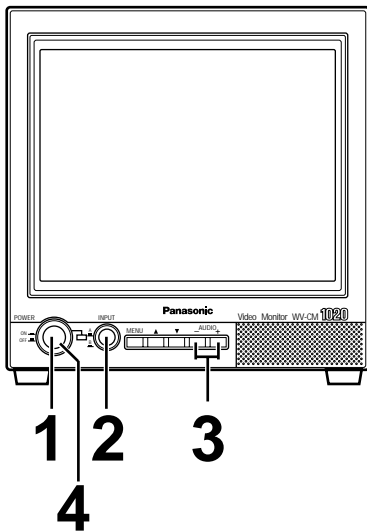
明るさ	+2
.....	

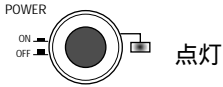

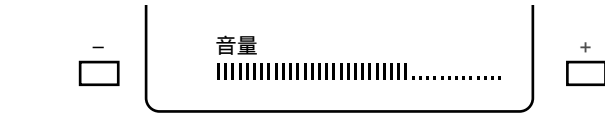
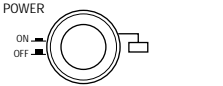
設定メニュー (8~9ページ)

操作のしかた

操作を始める前に

操作を始める前に、各機器が正しく接続されているか確認してください。接続のしかたは11ページをお読みください。その後、付属の電源ケーブルを本機背面の電源入力、AC100Vの電源コンセントに接続してください。



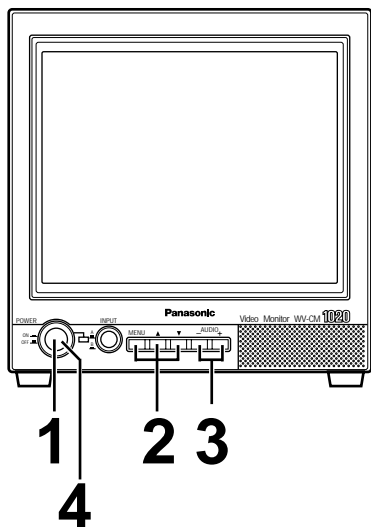
- 1** 電源スイッチを「ON」にする。
電源表示が点灯します。

- 2** 表示するチャンネルを選択する。
チャンネル切換スイッチで切り換えます。
選んだチャンネルの画像が表示されます。

- 3** 音量を調節する。
- AUDIO + で音量を調節します。音量はバーで表示されます。

音を小さくします。 音を大きくします。
- 4** 電源をスイッチを「OFF」にする。
電源表示が消灯します。


電源スイッチについて

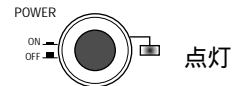
本機を長期間使用しないときは節電のため電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本機の電源スイッチは電源スイッチを「OFF」にしても、電源からは遮断されません。電源を遮断する場合、ACコンセントから本機の電源プラグを抜くか、または電源制御ユニット使用時は電源制御ユニットの電源を切ってください。

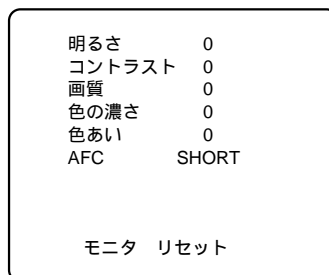
画像調節のしかた



1 電源スイッチを「ON」にする。
電源表示が点灯します。



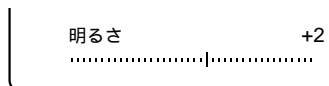
2 設定メニューを表示する。
MENU を押すと設定メニューがオンスクリーン表示されます。



設定メニュー(画面はお買い上げ時の状態です)

調節したい項目は ▲ ▼ で選択します。

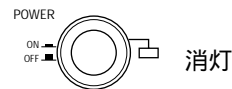
3 画像を調節する。
AUDIO+ で調節します。設定内容はバーと数字で表示されます。



引き続き調節を行うには

- 調節中に ▲ ▼ を押すと、続けて次の設定項目を調節できます。
- 設定メニューを消すときは MENU を押してください。
- 設定メニューは10秒間操作しないと自動的に消えます。

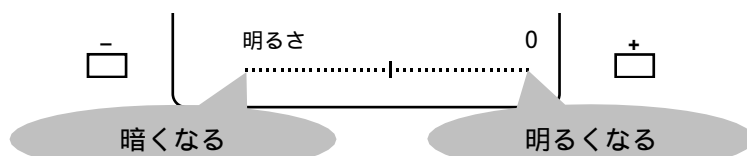
4 電源をスイッチを「OFF」にする。
電源表示が消灯します。



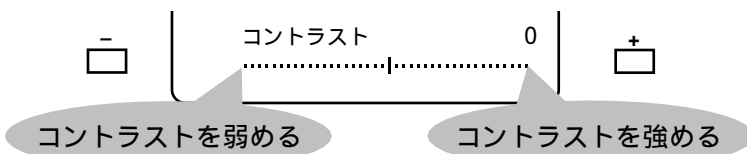
設定メニューについて

明るさ	画面の明るさを調節します。
コントラスト	明暗比を調節します。
画質	画像の柔らかさを調節します。
色の濃さ	色調を調節し、自然な色が表示されるように調節します。
色あい	肌色の濃さを調節します。
AFC	入力映像に合わせて、周波数の制御方式を選択します。

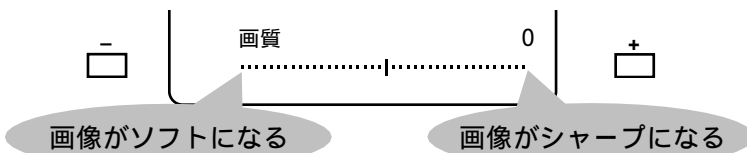
「明るさ」の調節



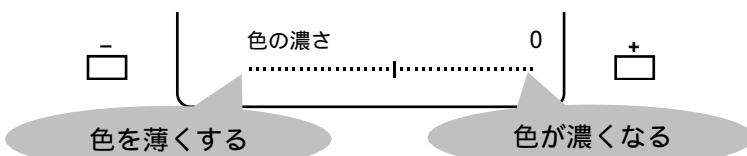
「コントラスト」の調節



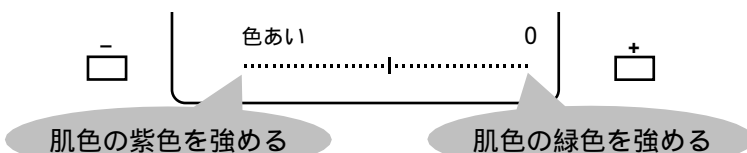
「画質」の調節



「色の濃さ」の調節



「色あい」の調節



「AFC」の調節

または で「LONG」「SHORT」を切り換えます。

LONG : テレビ放送など、ノイズが多い信号を入力するとき。

SHORT : VTRの再生画像やカメラから画像を入力するとき。

お買い上げ時の状態に戻すには

お買い上げ時の状態に戻すときは で「モニタ リセット」を選んでから

を押してください。

工事説明

設置上のお願い

⚠ 警告、⚠ 注意に記載されている内容とともに、以下の項目をお守りください。

- 本機の工事は必ず販売店に依頼してください。
- 工事を始める前に、必ず電源スイッチを「OFF ■」にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の原因となります。
- 直射日光の当たる場所や、熱器具の近く、温風の吹き出し口には設置しないでください。
- 周囲温度は、 $-10 \sim +50$ 、湿度は90%以下でお使いください。
周囲温度の上昇を防ぐために、上面や側面を壁面から5 cm 以上離してください。
- 本機を上下に重ねて置かないでください。
- 本機を横に並べるときは5 cm 以上、間を離してご使用ください。
相互に干渉しあい、画面に縞が入ることを防ぐためです。
- 車載用など振動の激しい場所には、設置しないでください。
- 収納台や棚に置く場合、後面の端子やケーブルに無理な力がかからないように奥行きを十分とってください。

電源ケーブルについて

付属の電源ケーブルをAC100V(50/60Hz)の電源に必ず遮断装置を介して接続します。
次のいずれかの方法で接続してください。

- (1) 電源制御ユニットを介して接続する。
- (2) 電源コンセントの近くに設置し、遮断装置(電源プラグ)に容易に手が届くこと。
- (3) 3.0mm以上の接点距離を有する分電盤のブレーカーに接続する。ブレーカーは保護アース導体を除く主電源のすべての極が遮断できるものを使用すること。

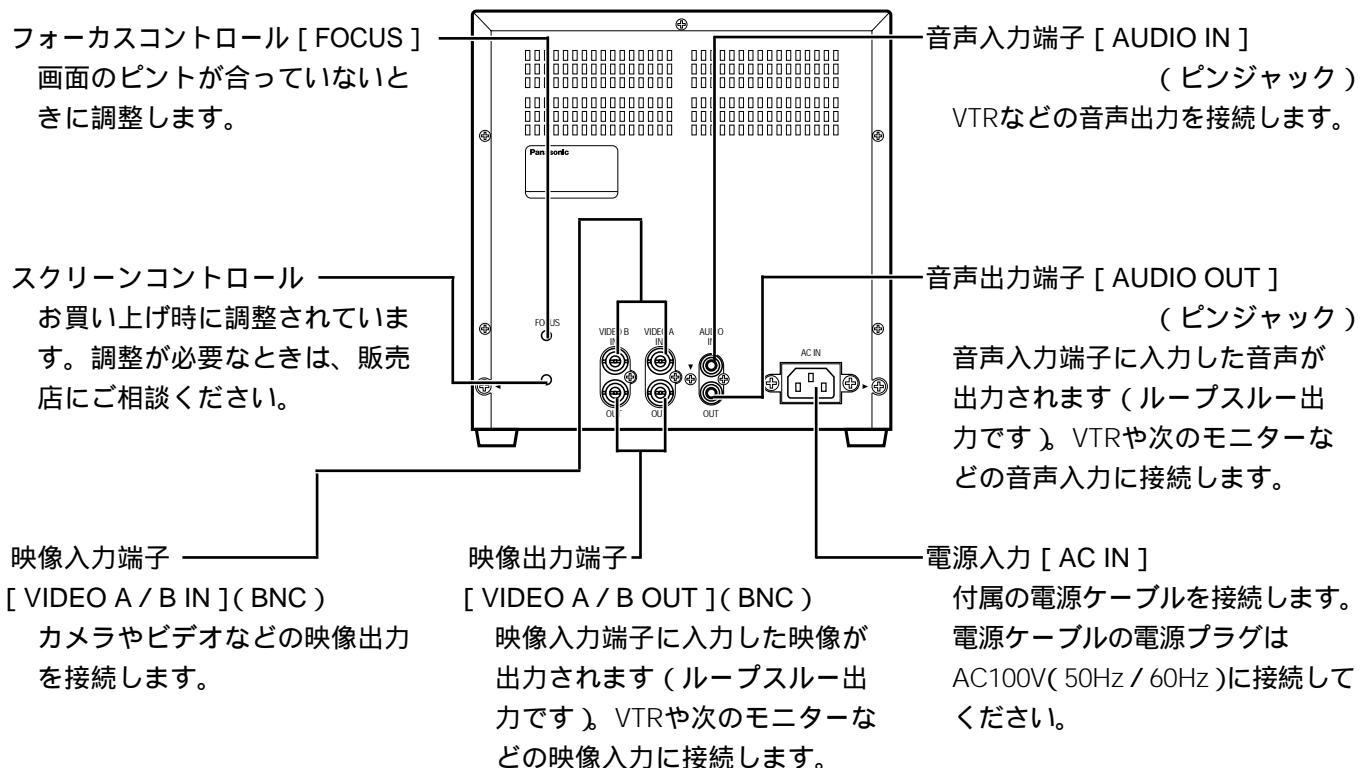
配線のしかたについて

- 使用するケーブルの太さと長さを確認してください。
同軸ケーブルの最大距離は5C-2Vで500 m、3C-2Vで250 mです。最大距離を超えると画像が乱れたり、雑音が入ったりします。
- 強度上の問題で、3C-2Vの同軸ケーブルを配管配線や、空中配線に使用しないでください。断線する恐れがあります。
- 以下に示すような場所に設置(配線)すると画像が曲がったり、雑音が入ったりすることがあります。
 - ① 電灯線に近づけて配線している。
配線の位置や本機の位置を変更してください。
 - ② テレビやラジオの送信アンテナ、モーターやトランスなどの近くで使用している(強い電界・磁界の近くで使用している)。
強い電解や磁界が発生している場所ではカメラケーブルを専用の薄鋼電線管にケーブルを通して設置してください。2台以上のビデオ受像機をお使いのときはビデオ受像機ごとに薄鋼電線管を設けてください。

ラックに取り付けるときは

- ラックの内部温度が $+50$ 以上にならないよう、十分に換気をしてください。
- ファンを使用するときはファンから受像機を離してください。ファンの近くに本機を取り付ける必要があるときは磁気シールドタイプのファンを使用してください。ファンからの磁気線によって画像が乱れるのを防止するためです。

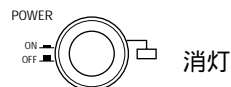
各部の名前と働き（背面）



接続のしかた

1

電源スイッチを「OFF」にする。
電源プラグをコンセントから抜いてください。



2

カメラやVTRなどを接続する。
詳しくは12～13ページをお読みください。

3

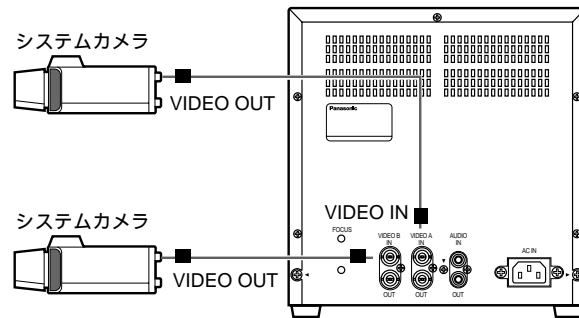
電源ケーブルを本機背面の電源入力、電源コンセントに接続する。

電源ケーブルは最後に接続してください。

電源ケーブルは機器の接続がすべて完了してから、接続してください。

カメラの接続

カメラの映像出力端子と本機の [VIDEO A IN] または [VIDEO B IN] 端子とを同軸ケーブル (BNC プラグ付き) で接続します。



ケーブルを接続するときは

- カメラを接続する前に本機の電源スイッチが「OFF」になっていることを必ず確認してください。

VTRの接続

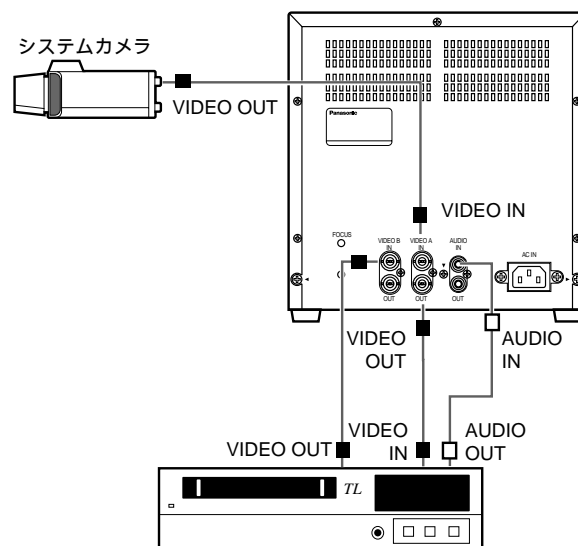
録画する場合

カメラ映像を録画するときはカメラを接続したチャンネルの [VIDEO OUT] 端子と、VTRの映像入力端子とを同軸ケーブルで接続します。

再生する場合

VTRの再生画像をモニターするときは本機の [VIDEO IN] 端子とVTRの映像出力端子とを同軸ケーブルで接続します。

音声をモニターするときは本機の [AUDIO IN] 端子とVTRの音声出力端子とを音声ケーブルで接続します。

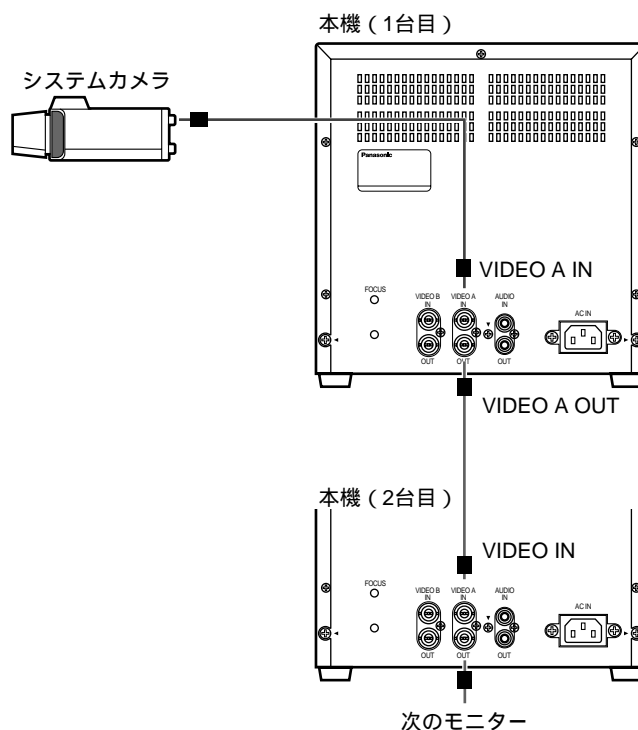


VTR (タイムラプスVTR)

同じ画像を複数台のモニターで確認する

同じ画像を複数台のモニターで確認するときは、カメラを接続したチャンネルの [VIDEO OUT] 端子と、2台目のモニターの [VIDEO IN] 端子とを同軸ケーブル (BNCプラグ付き) で接続します。

次のモニターにも同じ画像を表示するときは、1台目のモニターと接続したチャンネルの [VIDEO OUT] 端子と、3台目のモニターの [VIDEO IN] 端子とを同軸ケーブル (BNCプラグ付き) で接続します。



ケーブルを接続するときは

- 入力 (IN) と出力 (OUT) はよく確かめて、正しく接続してください。誤って接続すると、正しく終端されません。

ケーブルについて

- ケーブルは75 の同軸ケーブルをご使用ください。使用できる同軸ケーブルの種類と、カメラからモニターまでの最大延長距離は下表のとおりです。
- モニターを複数台接続して使用する場合、接続台数は9台まで (合計10台) としてください。

同軸ケーブルの種類	3C - 2V	5C - 2V	7C - 2V	10 - 2V
最大延長距離	250m	500m	600m	800m

3C - 2Vは強度上、配管配線、空中配線などには使用しないでください。

ラックマウントのしかた

1

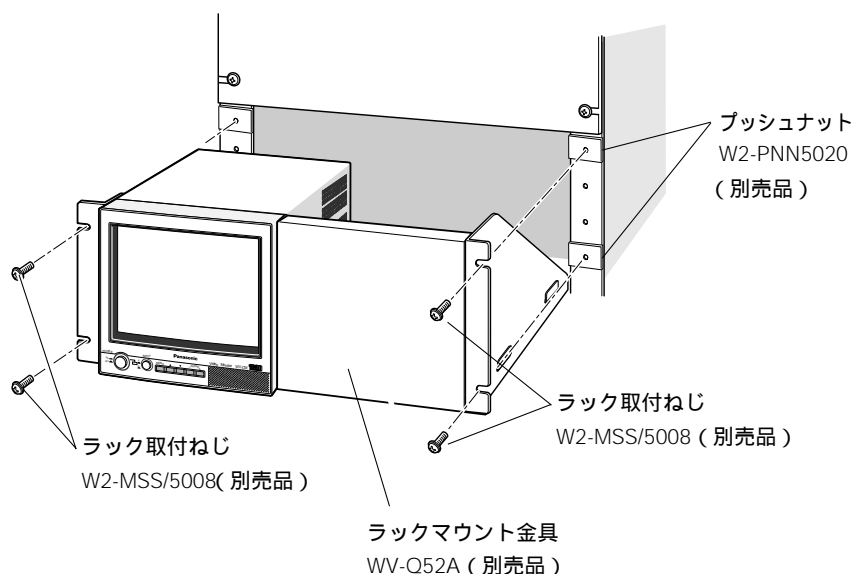
本機にラックマウント金具を取り付ける。
ラックマウント金具はWV-Q52A（別売品）を使用してください。
本機への取り付けかたはWV-Q52Aの取扱説明書をお読みください。

2

プッシュナットをラックに取り付ける。
プッシュナットは工事部品 W2-PNN / 5020（20個入り：別売品）をご使用
ください。
ラックにタップが切ってあるときは不要です。

3

ラック取付ねじでラックに取り付ける。
ラック取付ねじは工事部品W2-MSS / 5008（20個入り：別売品）を使用し
てください。



ラックについて

本機を取り付けるラックは次のいずれかをご使用ください。

- | | |
|-----------|-------------------------|
| スタンダードラック | : WU-RS71 (収納ユニット数 29U) |
| ロングラック | : WU-RL76 (収納ユニット数 41U) |
| EIA規格相当品 | : EIA19インチ奥行き450mm以上 |

ラックに取り付けるときは

- 車載用など、振動の激しい場所では使用しないでください。
- ラックの内部温度が+50 以上にならないよう、十分に換気をしてください。
- ファンを使用するときはファンから受像機を離してください。ファンの近くに本機を取り付ける必要があるときは磁気シールドタイプのファンを使用してください。ファンからの磁気線によって画像が乱れるのを防止するためです。

故障と思われる前に

症 状	調 べ る と こ ろ	対 策
電源が入らない。	電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
画像が出ない。	テレビカメラのレンズキャップをはずしていますか？ 同軸ケーブルは正しく接続されていますか？	テレビカメラのレンズキャップをはずしてください。 同軸ケーブルを正しく接続してください。
画像が暗い	「明るさ」、「コントラスト」が最小になっていませんか？	設定メニューで「明るさ」、「コントラスト」を調節してください。
表示色が異常(色むら、色ずれ)	近くにモニターやスピーカー、ファン等、磁気を帯びたものはありますか？ 画像表示中にモニターの向きを変えませんでしたか？	影響のないところまでできるだけ離してください。 電源スイッチを入れ直してください。

仕 様

基本仕様

電 源	AC 100 V 50 / 60 Hz
消 費 電 力	約 42 W
ブ ラ ウ ン 管	90° 偏向 10型対角
画 面 サ イ ズ	(対角)223mm
テレビジョン方式	NTSC
解 像 度	300本以上(水平中心部にて)
水平走査周波数	15.734 kHz
垂直走査周波数	60 Hz
AFC切り換え	ショート/ロング
スピーカ出力	約 0.5 W
使用温度範囲	- 10 ~ + 50
湿 度	90 %未満
寸 法	220(幅)×220(高さ)×309(奥行) mm
質 量	約6.5 kg
仕 上 げ	
カ バ ー	AVアイボリーエリオ鋼板 (マンセル7.9Y6.8/0.8近似色)
エスカッション	AVアイボリー色樹脂製 (マンセル7.9Y6.8/0.8近似色)

入出力

映 像 入 力	1.0 V[p-p]コンポジット / 75 (BNCコネクター×2)
映 像 出 力	映像入力のループスルー出力 (75 自動終端) (BNCコネクター×2)
音 声 入 力	- 8 dB/Hi-Z (ピンジャック×1)
音 声 出 力	音声入力のループスルー出力 (ピンジャック×1)

保証とアフターサービス(よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は・・・
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読み
のあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

修理を依頼される時

15ページの表に従ってご確認の後、まず電源を切ってから、お買い上げの販売店へご連絡ください。

保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

ただし、カラービデオ受像器の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後7年です。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

便利メモ(おぼえのため、記入されると便利です。)

お 買 い 上 げ 年 月 日	年 月 日	品番 WV-CM1020
販 売 店 名	☎ () -	

松下電器産業株式会社
松下通信工業株式会社 AVシステム事業部

〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600 ☎(045)932-1231(大代表)

N0999-1129

V8QA5236BN